

お楽しみは、“入口”から

比治山には“入口”がたくさんあり、「のぼり&くだり」もいろいろ楽しめます。ここではそのうちの4つの“道”を、勝手に名前をつけて紹介します。

お参りの道

神社を参拝したあと、登るのがオススメ!

☑ 比治山神社の横にある入口

階段と坂道の2つがある。あなたはどちらから登る?



心安らぐ道

日中は日陰になり、涼しくて快適♪

☑ 比治山通りから路地に入るとひっそりとある入口

比治山橋電停から徒歩約2分



快適らくらく道

段原ショッピングセンター3Fから行ける!!

☑ 比治山スカイウォーク
これに乗ってらくらくと比治山に登ろう!



ぼくたちが“勝手に”入口の名前を考えました!!



鍛錬の道

基本的には車で登る道。鍛えたい方はこちらからGO!



☑ 見るからにきつそうな坂の入口
比治山公園南口交差点すぐそば

こんなところに鉄の階段が! 鍛えたい方はこちらにもTRY!!



比治山大生が、比治山をおもしろくガイドする

比治山“NEW”門

かいだん編



これは下りと景色が広がる“開段”です!

こっちは“貝段”です! なぜなら…

「比治山」は、広島駅や市内中心部から 実は近いんです。



*電車やバスを使って、“ふもと”までアクセス!!
(路面電車: 広島駅から「比治山下」下車 バス: 広島駅・八丁堀から「段原中央」下車)
*めいぷるーぶ(ひろしま観光ループバス)の「オレンジルート」を利用すれば、バスで“山の上”まで行けます!! (「現代美術館前」下車)

比治山“NEW”門とは…

「比治山大生が比治山をよく知らないの、いかなもの?」と反省した学生5名による、比治山の新しい楽しみ方の提案です。自分たちの視点や体験を基本に比治山の魅力を探り、(生意気ですが)常識にとらわれない、(さらに生意気ですが)今までにはない「比治山案内」を作成しました。「へえ!」とか「ふ〜ん」と感じてもらうことが、入門の第一歩です。

比治山の「かいだん」は おもしろい!

比治山を歩いていると、階段がたくさんあることに気づきました。
そこで注目してみると、その一つひとつに個性があっておもしろいです。(今まで「階段の個性」なんて、考えたことありませんでしたが...)
ここで紹介しているのは、ほんの一部!
もっともっとおもしろい「かいだん」を探しに、ぜひ比治山へ!!



1
木々に囲まれた
ちょっと
不気味な階段

▽下りると



☑ 比治山貝塚

「こんなところに」と驚きましたが、縄文時代の貝塚です。一見するだけでは正直、貝塚という感じはしませんが、「動物の骨や歯、土器などが出土した」と説明板には書かれています。



貝だけに
「貝段」ってか!!



2
シンプルだけど
どこか懐かしさ
を感じる階段

△上ると



☑ 遊具広場

ロケットや飛行機の形をした遊具があり、ファミリーでのんびり過ごせる公園です。

小さい頃を
思い出して
遊んじゃいました!



3
歩きづらさに
歴史を感じる階段

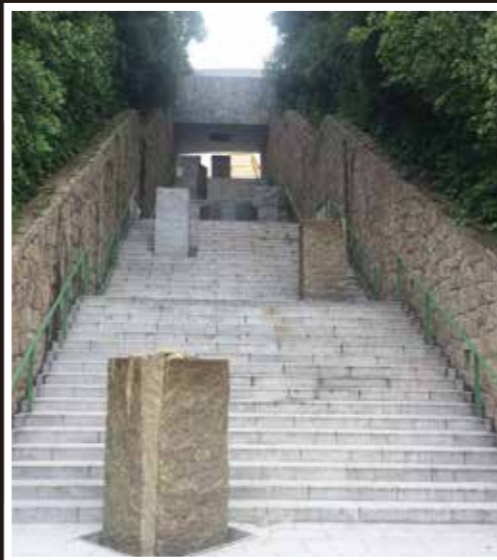
△上ると



☑ 加藤友三郎台座

加藤友三郎とは、広島県出身で海軍大臣、内閣総理大臣を歴任した人物です。1935年に刀に手をかけて立つ銅像が建てられましたが、太平洋戦争時の金属回収令で取り除かれ、台座のみが残されています。

台座だけが
残っていないのは
珍しいですね



4
写真を撮りたく
なるような
アーティスティック
な階段

思わず
パシャリ!!

▽その先には



☑ 広島市現代美術館

全国で初めて現代美術に本格的に取り組む公立美術館として平成元年に開館しました。建物の中だけでなく外でも作品が鑑賞できます。



5
どちらを選ぶ?
新旧ふたつの階段

▽下りると



☑ ムーアの広場

写真の中央にあるアート作品が、ヘンリー・ムーアの「アーチ」です。広場へは、美術館の正面にある階段をつかって下りていきます。この階段は戦後まもなく作られた旧階段と新しく整備された2つで構成されています。

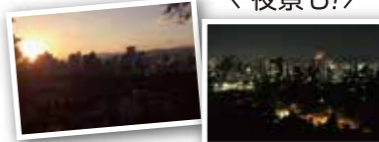


▽その先には 美は「開段」?
開放的な空間が!!
こんな素敵な景色が見られました。



夕陽も! /

夜景も! /



6
ぼくたちが歩いた
なかで一番
段の幅が広い階段

▽下りると



さらに段の幅が
広い階段が!



よく見ると
段があるよ!

▽調べると



上の写真は約1m
下の写真では約4mの
段の幅がありました!!

